


## 医療従事者のためのオンライン講座2025 第3回「アナフィラキシー対応と緊急気道確保の方法について」

宮城県内の医療従事者に向けた、医療従事者のためのオンライン講座2025年の第3回目は「アナフィラキシー対応と緊急気道確保の方法について」というテーマで東北医科薬科大学病院救急科の遠藤智之先生にご講演いただきました。

東北大学クリニカルスキルスラボ主催医療従事者のためのオンライン講座2025  
**アナフィラキシー対応と緊急気道確保方法について**  
東北医科薬科大学病院 救急・集中治療科 遠藤 智之  
本発表に関する利益相反はありません



### 3-3-2ルール

3-3-2ルールは、気道確保の難易度を予測するためのシンプルな評価方法です。以下の3つの測定を行います：

#### 3横指の開口

患者の上下の前歯間に3横指（約6cm）入るかを確認します。開口制限があると喉頭展開が困難になります。

#### 3横指の下顎スペース

下顎先端から舌骨までの距離が3横指あるかを確認します。この距離が短いと喉頭の視認性が低下します。

#### 2横指の甲状軟骨高

甲状軟骨上縁から下顎下縁までの距離が2横指あるかを確認します。この距離が短いと喉頭展開が困難になります。

